

ロシア連邦院議員団の来道について

平成30年1月18日

総合政策部国際局

【目的】

日露両国の国会議員を含めた地域間交流の推進を図り、ひいては平和条約締結に向けた環境整備につなげていくため、影響力のあるロシアの国会議員等に、北海道に対する理解を深めてもらうことを目的とする。

1 受入時期

平成30年1月23日(火)～26日(金)

2 来道予定者 (※括弧内は選出地域)

ロシア連邦院

メーゼンツェフ ドミトリイ・フョド'ロウ'イチ 経済政策委員会委員長(サハリン州)

アキモフ アレクサンドル・コンスタンチ'ノウ'イチ 議員(サハ共和国)

オゼロフ ヴィクトル・アレクセエ'ヴィ'イチ 議員(ハバロフスク地方)

ムハメトシ'ン ハリト'ハイル'ロウ'イチ タタルスタン共和国国家評議会議長

ホディレフ オレグ・ドミ'トリ'エ'ヴィ'イチ 国際問題委員会副事務局長

ロシア連邦政府外務省、経済発展省幹部

以上計7名

3 日程概要

月日	行事
1月23日(火)	来道 札幌市内 ○北海道・日露地域間交流意見交換会
1月24日(水)	○医療機関視察(札幌禎心会病院) ○知事表敬訪問 ○共同記者会見 後志管内へ移動 ○羊蹄山麓地域冬季観光施設視察
1月25日(木)	函館市へ移動 ○水産加工場視察 ○北海道大学水産学部訪問 ○旧ロシア領事館、函館ハリストス正教会視察
1月26日(金)	離道